

平成 25 年度
磐田市協働のまちづくり推進事業中間報告
(資料編)

市民部市民活動推進課

磐田市市民活動センター

磐田市男女共同参画センター

のっぽ

通信

ともりあ

まちづくりネットワーク

2013 第38号 秋

Duo 心ゆたかな三重奏

2013 第14号 秋

市民活動パネル展

ららぽーと磐田1F磐田市情報館にて8月16日(金)から26日(月)まで開催しました。さまざまな分野で活動している16団体が参加し、活動内容を紹介しました。今年度は新たな試みとして、見ていただいた方に「イイね!」と思った活動にシールを貼ってもらいました。

どの活動もシールがたくさん貼られ、みなさん色々な活動に興味がある事が分かりました。



今回参加した団体のうち3団体は、情報館内で活動紹介や会員募集などのPRを行いました。

「子どもの健康と環境を考える会」は、紫外線の影響と効果を説明しながら、紫外線に当たると色が変化するUVビーズを使ってプレスレットを作りました。それを屋外に持っていき「色が変わったよ～」と見せに来てくれた子もいました。



「NPO法人サンサンいわた」は、しっぺいと一緒に撮った写真や自分の気に入っている写真などで缶バッジを作製し、販売しました。しっぺいは子どもたちに大人気でした。



「浜松東年金受給者協会磐田支部」は、パンフレットやチラシを配布し会員募集などを行いました。

たくさんの方にご来場いただき、各団体にとってよいPRの場になったと思います。

「ともりあ女性塾」開催しました 備えるカレディ〜GO!(全4回)

女性が知っておきたい防災の知識、これからの暮らしのヒントを学びました。

6/11 (火) 「目からウロコの備え術!

県防災士であり磐田市女性防災クラブ連絡会長の木村淑恵さんを第1・3・4回の講師に迎え、女性の視点から日頃の防災の大切さ、震災発生など万一の時に役立つ知恵を学びました。



木村淑恵さんから防災用品の説明

6/18 (火) 「3.11被災地からの声」

NPO法人イコールネット 仙台 宗片恵美子さんからの講話を聴きました。※詳細はP.4をご覧ください。



被災地の声に聞き入る受講生

6/25 (火) 「バスでGO〜!」

磐田市の公用バスで市内を見学しました。「福田津波避難タワー」に上り、また防災倉庫にて、発電機、浄水器、投光器の実習を行いました。



手動ポンプ実習

7/2 (水) 「地域に生かす★レディ〜Go!」

AED、人工呼吸等の実習。朗読「女たちが語る大震災」を鑑賞し、被災地の女性の困難を知りました。※詳細はP.4をご覧ください。



救命実習

みんなの活動応援講座 開催

第2回 8月31日(土) 第3回 9月21日(土)

10:00~12:00 豊田支所 2F 大会議室

講師:プロセスコンサルタント 守本 尚子氏

第2回「助成金獲得! 打率をあげる 申請書作成のコツ」

POINT!

- 募集要項が明確な助成金に応募しよう!
- 助成団体がやって欲しいと“望むこと”を“自分たちならこのように実現できる”という書き方にしよう!

体を動かすと新しい
アイデアが湧いてきます。



参加者の声

- ・助成する側に立って考えることが大切だと分かった。
- ・申請書の「難しさ」の枠が少しはずれたようだ。など

第3回「スマートな仲間づくりの合い言葉」

POINT!

- 「一緒だね!」を合い言葉に仲間と気持ちを共有しよう!
- 仲間の気持ちを知るための場を作ろう!
- 団体の組織図を作り、役割を確認してみよう!

一緒になった時、どんな
気持ちがあったかな?



参加者の声

- ・「一緒だね」と言える共通の気持ちがあることが本当に大事だと思った。
- ・仲間と適度な距離を保つことが大切だと分かった。など

最終回の第4回「ムリなく広げるネットワークのキーワード」は、11月30日(土)10:00~12:00に開催します。互いにパワーアップしながら、よりよい関係を作っていく自然なつながり方を体験しましょう。是非ご参加ください。

平成25年度 のっぽ情報交換会

9月18日(水) 19:00~20:30 磐田市豊田支所内のっぽ交流スペース

新規登録団体が増えてきました。今までの団体との交流を兼ね、情報交換会を開催しました。夜間の開催にも関わらず、たくさんの団体が参加してくれました。

初めにセンターから、昨年度実施した「新しい公共の場づくりモデル事業・市民活動団体調査」の中のアンケート項目「市民活動センターに求めること」について報告を行いました。

情報交換会では「イベントの参加者を増やすにはどうすればよいか?」という質問に「チラシにひと工夫が必要」「ブログやフリーペーパーに載せると効果的」という他団体からのアドバイスなどがありました。

また、団体間で協働し実績を上げて、上手にメディアを活用した貴重な体験談もありました。

センターは、各団体が交流することによって、多くの情報を共有し合い、仲間との楽しい活動を育てていく場所になればと思っています。

次回も開催を予定していますので、皆さん是非ご参加ください。



お知らせ

お問い合わせ・お申し込みは、
磐田市市民活動センターへ

TEL/FAX 0538-36-1890
E-mail: iwata-npo@za.tnc.ne.jp

◆市民活動 フェスタ

日時:平成26年3月23日(日) 13:00~16:45
場所:1 プラザ(総合健康福祉会館)ふれあい交流室1~3
内容:①平成25年度磐田市協働のまちづくり提案事業報告会
②パネルディスカッション ③交流会

© 磐田市



その他の情報はセンターのホームページを
ご覧ください

磐田市市民活動センター

検索

市民活動センター

利用登録団体の活動紹介



事務局長 永田 厚さん

フットサルは1チーム5人ででき
気軽に楽しめるスポーツです。

NPO法人 スポーツコミュニティ磐田
ポラスター

「ナイス、シュート!」コーチの声に子どもたちの歓声が上がります。毎週水・木曜日、4歳～中学生を対象に「スポーツ交流の里ゆめりあ」でフットサルスクールのチームを指導しています。

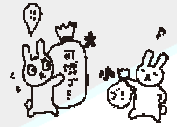
永田コーチは「スクールでは試合形式の練習でフットサル技術が上達すると共にサッカー技術も上達する。そして基礎的な体力づくりや生活態度を学ぶ。そんな子どもたちを育成することを目標としています。」さらに、「初めて高校生～社会人チームができ、都合のよい時間に仲間と一緒にボールを蹴ることを楽しんでいます。」とも話していました。

他の市内練習会場では火・金曜日にサッカースクール(男女)や、土・日曜日にはプロサッカーを夢見ている子どもたちがクラブサッカーチーム「磐田北FCポラスター」として練習しています。(取材)



ゆめりあフットサル場で

設立 平成18年 会員 200人
代表 瀬下 俊久 事務局長 永田 厚
連絡先 磐田市見付2934-1
TEL:0538-84-7484 E-mail info@polarstar.jp

消費研究グループ
いそじ会

「もったいない精神」を大切に、エコ生活や循環型社会をめざし、35年間ゴミ減量について学んでいます。定例会の他に9年前から毎月第3土曜日9:00から10:00まで市役所本庁舎正面玄関前にて、上質紙とトイレトペーパーの交換事業も行っています。

会員が手作りした「環境かるた」は、敬老会や子ども会等に貸し出し、環境についてゲーム感覚で学んでいただいています。

捨てる前にもう一度生かすことを考えて、定例会ではフリーマーケットや牛乳パックで作る鉢カバー等の作品作りを楽しんでいます。(取材)
※定例会:毎月第3金曜日(中泉公民館)



市役所での上質紙回収

会員募集中
(男女共に)

設立 昭和51年
会員 25名
代表 安間 美恵子
連絡先 磐田市東新町3丁目5-5
TEL:0538-35-8264

もちつもたれつ

やってみよう 地域づくり・まちづくり

前号は、ステップ1「地域の課題を考えよう!」でした。住みやすい地域づくりを実現していくためには、地域の課題を見出して共有化することが大切です。

その解決策を考えたり、すでに取り組んでいる活動などについて見直したりすることが次の活動につながります。

ステップ2 「協働のパートナーを探そう!」

地域課題を解決していくために、自分たちだけではできないこともあります。

専門的な知識や技術、実施会場・場所、資機材、情報、人材・ボランティア、資金などさまざまなことが考えられます。

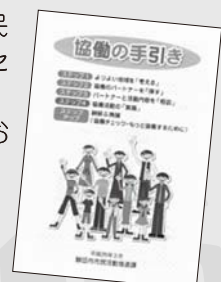
パートナーは、行政の場合もありますし、同じ市民活動団体(NPO法人・自治会・地区社協・PTAなど)同士の場合もあります。そして、事業者(企業)とのパートナーシップもあります。

Vol.4 「協働のパートナーは?」

パートナーの得意分野(○=得意)

	自主性	地域性	専門・ 先駆性	迅速性	公平・ 公益性	継続性
市民活動団体	○	○	○			
事業者	○		○	○		
行政					○	○
市民(個人)	全ての協働事業に事業に参加することができます。					

「協働の手引き」は、市民活動推進課・市民活動センターにあります。協働の窓口ですので、お気軽にご相談ください。



いわたが好き！ いわたを元気に！！

磐田市市民活動センター

のっぽ《NoPpO》

〈管轄地区 NPO法人 いわたちづのネットワーク〉 2013.11月発行

〒438-0832 磐田市東町150 TEL&FAX 0533-36-1390

E-mail iwata-npo@iza.tn.ne.jp

URL : <http://iwata-npo.org/>

No.73

11月になりました。今年は台風が多かったですね。

もうすぐ立冬です。冬の始まりのことで「立」には新しい季節になるという意味があり、立春・立夏・立秋と並んで季節の大きな節目です。これらを四立(しりゅう)といいます。

立冬とは「毎年11月8日頃(2013年は11月7日)から小雪(しょうせつ)までの期間」のことで、朝夕は冷え込み、日中の陽射しも弱まって来て、冬が近いことを感じさせる頃で「木枯らし1号や初雪の便り」も届き始めます。立冬を過ぎると、初霜が降りて冬の佇まいへと変わります。この日から立春の前日までが冬となります。

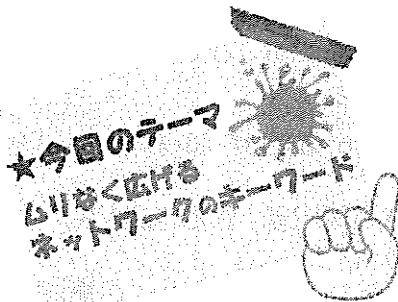
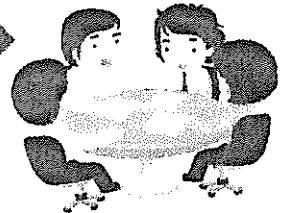
木枯らし・凧

晩秋から初冬にかけて吹く、冷たくやや強い風。

気象的には、10月半ばから11月末にかけて西高東低の冬型の気圧配置の時、最大風速8m/秒以上の西北西から北向きの風のことをいいます。「凧」という文字には、風が吹くたび葉が落ちるため、木を枯らしてしまう風という意味があります。

センターからのお知らせ

◆みんなの活動応援講座 Part. 4 を開催します◆



日時：11月30日(土) 10:00~12:00

場所：磐田市役所豊田支所 2F 大会議室

講師：プロセスコンサルタント 守本 尚子氏

対象：市内で活動しているNPO法人、団体、グループのメンバー

定員：30人程度

ネットワークとは、単に「顔見知りの関係」ではありません。

『また会いたい、話をしたいと思い、思われるような人間関係』を作っていくと、人脈が豊かになり、欲しい情報も集まってきます。

自分たちの目標がだんだんと近づいてくる…そんなネットワークの広げ方を体験してみましょう！！

エコキャップdeボランティア

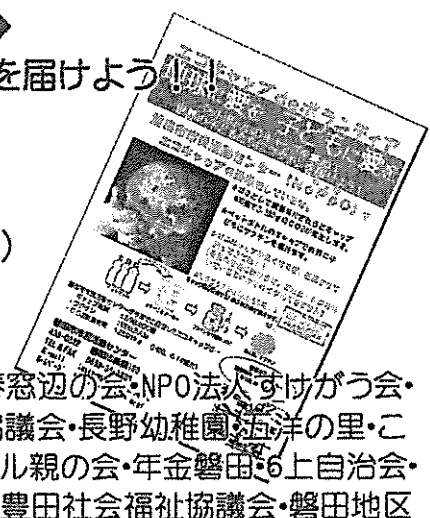
◆市民活動センターでペットボトルのキャップを回収しています◆

ペットボトルのキャップを集めて、世界の子どもたちにワクチンを届けよう

キャップ累計個数 5,334,280個

ワクチン 6,461人分

CO2削減効果 40704kg (2013年 10月 11日現在)



★キャップを持ってきていただいた団体(順不同)

子育て相談室・(公財)新教育者連盟静岡支部・明るい社会づくり磐田・青春窓辺の会・NPO法人すけがう会・社会福祉法人ひつじの会たんぽぽ作業所・竜洋幼稚園・磐田市社会福祉協議会・長野幼稚園・竜洋の里・このとり保育園・サンサンキッズ・岩田暮らしの足を考える会・キッズキャッスル親の会・年金磐田・6上自治会・豊田北保育園・NPO法人ふくでハッピーハンズ・上新屋自治会・磐田税務署・豊田社会福祉協議会・磐田地区退福共・御厨公民館・ふれあい会館・福田コミュニティ文化部会・豊田コミュニティセンター

助成金情報

助成金名	応募締切	対象・備考	分野	申請書請求方法
防災教育チャレンジプラン実行委員会事務局 2014年度 防災教育チャレンジプラン	12/2	全国で取り組まれつつある防災教育の場の拡大や質の向上に役立つ共通の資産をつくることを目的に、新しいチャレンジをサポートいたします。	防災教育	サイトよりダウンロード 事前にサイトから登録が必要です。
独立行政法人国立青少年教育振興機構 平成26年度 子どもゆめ基金助成金(一次募集)	12/5	【体験活動】 (1)自然体験活動(2)科学体験活動(3)交流を目的とする活動(4)社会奉仕体験活動(5)職場体験活動(6)その他の体験活動【読書活動】	子ども	サイトよりダウンロード又は 国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金 助成課 ☎ 0120-579-081
公益財団法人朝日新聞文化財団 芸術活動への助成	12/13	音楽会、美術展覧会等への助成を通じて、文化、芸術等の発展、向上に寄与することを目的とします。	音楽・美術	サイトよりダウンロード又は 公益財団法人朝日新聞文化財団 ☎ 03-6269-9441
認定NPO法人イーパーツ 第73回リユースPC寄贈プログラム	12/20	企業からのリユースPCを非営利団体・ボランティア団体・高齢者グループなどの市民活動団体やNPOへと無償で寄贈し、その情報化を支援するプログラムです。リユースPCは公募のもとに、一定のガイドラインを満たす団体に寄贈されます。	情報化支援	サイトよりダウンロード又は 認定NPO法人イーパーツ ☎ 03-5481-7369
認定NPO法人イーパーツ 第8回周辺機器寄贈プログラム	12/20	様々な用途に必要な外付けハードディスクや通信機器(ルーターやLANカードなど)、DVDレコーダー、USBメモリ等を、支援企業のご協力により、非営利団体へ無償で寄贈するプログラムを実施しています。	情報化支援	サイトよりダウンロード又は 認定NPO法人イーパーツ ☎ 03-5481-7369
株式会社ラッシュジャパン LUSHチャリティバンク	12/31	チャリティ商品の売上全額(消費税除く)を自然環境の保護、動物福祉、人道支援、人権擁護といった分野で草の根活動をしている団体に助成しています。	草の根活動	サイトよりダウンロード又は ☎ 03-5781-9567 (月曜～金曜 11時～17時) charity@lush.co.jp

情報コーナー



◆市民活動をつなげ、広げる◆

中東遠地域づくりシンポジウム「地域とともに暮らす活動から」

日時：平成25年 11月 30日(土) 13:30～16:30

場所：菊川市中央公民館(菊川市下平川6225 ☎0537-73-1114)

参加費：¥500

講師：東遠地区生活支援センター 生活支援専門員 鈴木 克則 氏

【事例紹介①】 袋井特別支援学校磐田見付分校

特別支援教育コーディネーター 小島 秀子 氏

【事例紹介②】 「ピチャカマジカ」代表 白畑 礼子 氏

お問合せ・申込み：NPO法人磐田まちづくりネットワーク

☎0538-36-1890 Mail: center@za.tnc.ne.jp

◆有機無農薬野菜農家 Rumi Farm(ルミファーム)◆

見学&おしゃべり会

日時：平成25年 11月 21日(木) 10:00～12:00

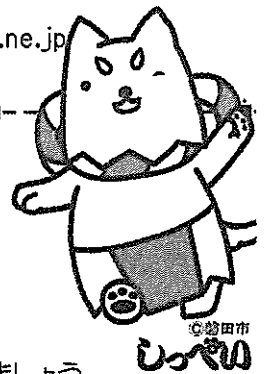
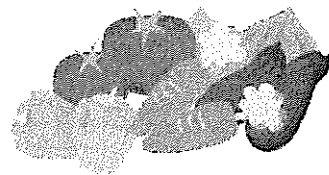
場所：ルミファーム大久保農園・大藤公民館

参加費：¥300

○元気あふれる野菜を作っているルミファームを見学し、土に触れ野菜が育つ環境を体験してみよう。

○おしゃべり会では、ルミファームの野菜をスイーツに変身させ、おいしいお茶と一緒に楽しみながら、今ちょっと気になるアレコレをテーマに皆でおしゃべりしよう。

お問合せ・申込み：子どもの健康と環境を考える会 鈴木 ☎0538-33-7432 Mail: kokenkankai@hotmail.co.jp



あなたの団体の情報をお寄せ下さい。
イベント・講座・会員募集...etcお待ちしております。
来館・FAX・Eメールにて受付します(毎月20日×2ヶ月程度先の情報までOK!!)

協働のまちづくりとは

このページの概要

条例で規定している「協働のまちづくり」について説明します。

協働のまちづくりとは

磐田市では、「協働のまちづくり」を推進するため、市民活動推進課、協働・共生社会推進グループにおいて「協働のまちづくり」を具現化するため、様々な施策を実行していきます。

「協働のまちづくり」とは、どんなまちづくりのことでしょうか？磐田市協働のまちづくり推進条例では、下記のとおり規定しています。

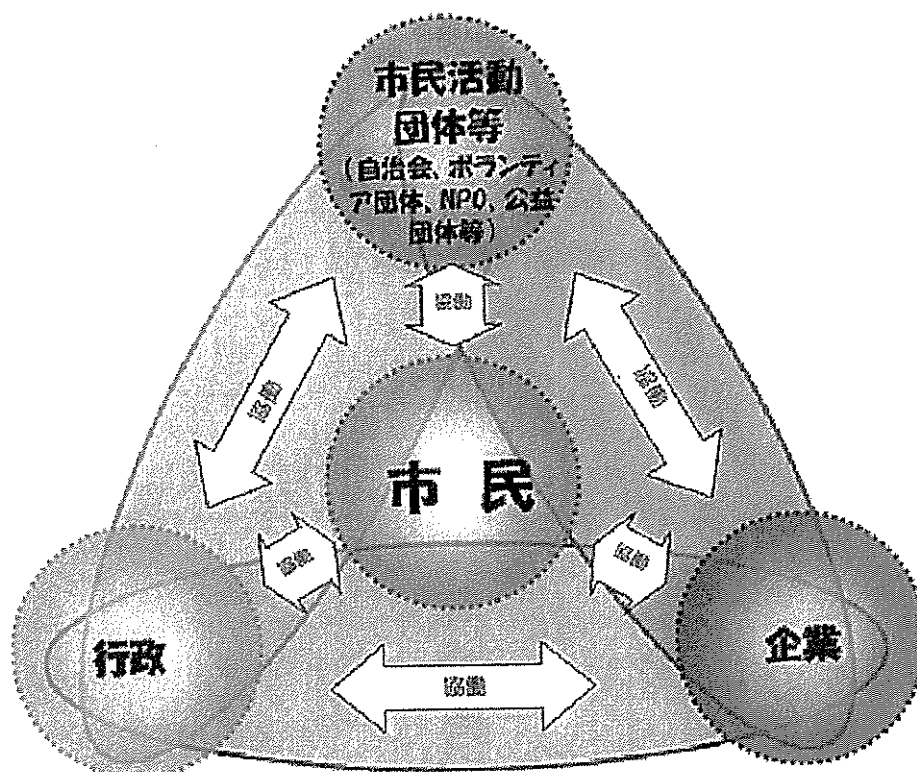
第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 協働のまちづくり 市民、市民活動団体及び事業者（以下「市民等」という。）並びに市が、相互に、対等な立場を認識し、信頼し、特性を活かし、及び協力して行うより良好な地域社会づくりをいう。

下記「理念」の下、一緒に汗をかきながら実施することと解することができます。

1. 相互に目的を理解し、目的意識を共有すること。
2. 相互に対等な立場で、自主性を尊重すること。
3. 相互の特性及び役割を理解し、協力すること。
4. 相互に必要な情報を提供し、共有すること。

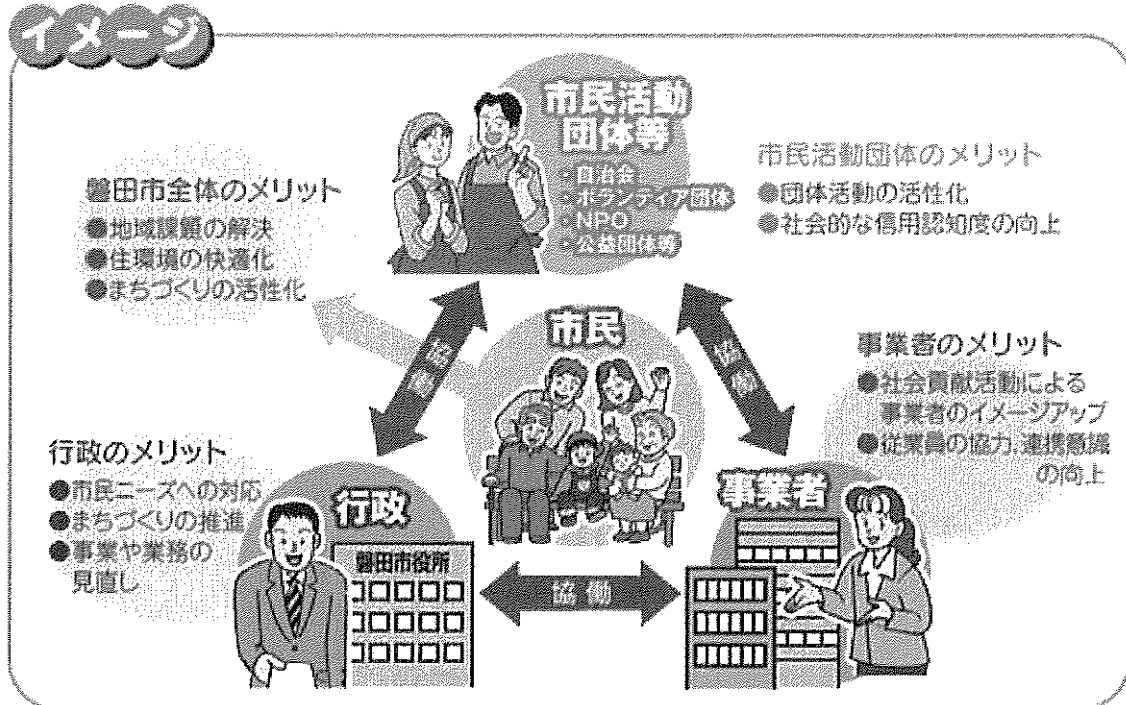
(協働の関係イメージ図)



協働のまちづくりとは

市民活動団体などと事業者そして行政がそれぞれの得意分野を生かし、協力して行う「まちづくり(社会貢献活動)の方法」です。

協働で磐田市を「もっと住みやすいまち」にしましょう。



協働の資料

市で作成した協働のまちづくり啓発資料です。



みんなのまちづくりを
磐田市がお手伝いします!

PDF: 1,566



PDF: 2,987

協働の手引き

- 1. はじめに
- 2. 協働のメリット
- 3. 協働の手続き
- 4. 協働の事例
- 5. 協働の推進



平成25年3月
磐田市協働推進課編

PDF: 3,575

「協働って何?」という方向けの協働紹介チラシです。まずはここから。

「協働をもっと知りたい!」という方向けのリーフレットです。出前講座などでも使用しています。

「協働してみたい!」という方向けの手引きです。協働するための事業計画書を作ることができます。

磐田市協働のまちづくり推進条例
磐田市協働のまちづくり推進条例はこちらからご覧ください

市民活動パネル展 磐田市情報館（8月16日～8月26日）



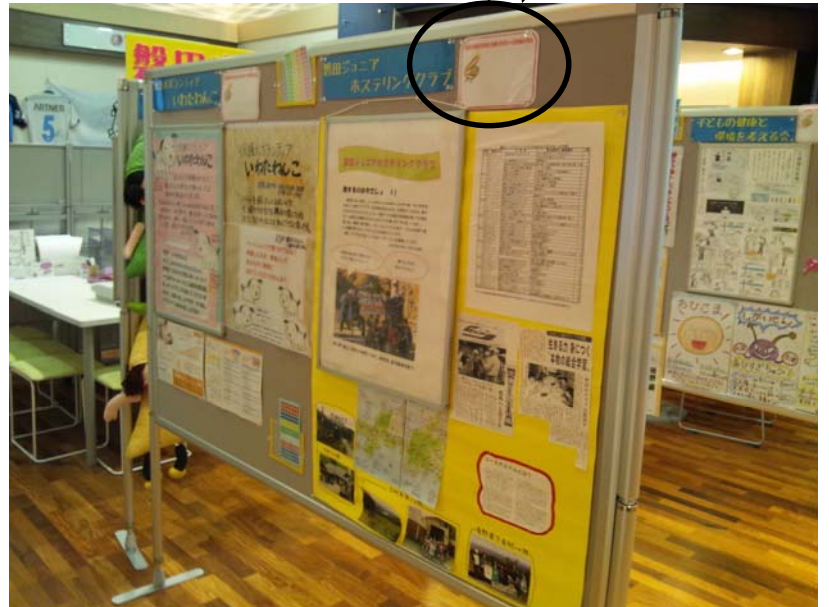
【全体図】

昨年度までは、市民活動センターにあるパネル全てを展示していたが、今年度は活動をPRしたい団体を募った。

「イイね！」シール貼付けシート

【接近図】

活動を理解してもらうために、パネルだけでなく、最近の活動状況やチラシを配布した。



【PR活動】

子どもの健康と環境を考える会による紫外線ビーズづくりの様子。

市民活動団体データベース

1 目的

オープンデータとして、エクセルシートで簡単に検索できるデータを公開することで、一般市民は興味のある団体への参加、市民活動団体は他の団体の活動を参考に、自らの活動を活性化させること、行政、事業者、市民活動団体は、協働相手を探すための参考とすること。

2 データベースの内容

- (1) 平成23年改正特定非営利活動促進法の活動分野を参考に、下記の12活動分野に絞り込みを行い、分野別で検索できる機能を持たせた。
- (2) 活動紹介冊子のフォーマットを作成し、データベースとリンクさせることにより、冊子としても印刷・活用できるよう工夫した。

3 操作方法

- (1) 分野検索をクリック
- (2) Userform1 で活動分野を選択し、確定ボタンをクリック
- (3) 活動分野検索結果が表示される

The screenshot displays a web application interface for searching activity categories. A modal window titled "UserForm1" is overlaid on a table. The table has columns for "検索キーワード" (Search Keyword), "団体名" (Organization Name), and "目的" (Purpose). The "検索キーワード" column contains the text "子育て・青少年健全育成" and a button labeled "分野検索" (Category Search), which is circled in red. The "UserForm1" modal window contains a section titled "活動分野" (Activity Category) with 12 radio button options: "子育て・青少年健全育成" (selected), "社会教育", "健康・福祉", "災害救助", "地域づくり・まちづくり", "男女共同参画", "文化・スポーツ・学術", "観光", "環境保全", "経営・雇用", and "地域安全". At the bottom of the modal are "確定" (Confirm) and "閉じる" (Close) buttons. The background table shows a row with "81" in the "検索キーワード" column and "活動" in the "目的" column.

(このページは空白です)

検索キーワード	団体名	目的	内容	PR	代表者名	所在地	電話番号	会員募集	会費	HP	ブログ
子育て・青少年健全育成	いわたおもちゃ図書館	様々な個性をもつ子どもたち(ハンディのある子、友達をつくるのが苦手な子など)が集まって、同じおもちゃで仲良く遊ぶことのできる場づくりをする。子育てに悩む保護者の相談相手になる。	①毎月1回(第2土曜日)おもちゃ図書館を開き子ども同士や保護者の交流の場を提供している②年に3~4回読み聞かせ、手品、お茶会などを企画し楽しみを増している③おもちゃの修理、消毒をして子どもが安全に楽しくおもちゃに触れることができるようにしている	-	長谷川 トキ	磐田市国府台57 (iプラザ内)	0538-32-6200	無	無	-	-
活動分野検索	いわた子育てネット わわわ	子育てサークルをつなぎ、子育て情報の発信	①子育て情報の発信②子育てサークルネットワーク ③子育てイベント開催	磐田市の子育て情報を発信。子育て中の母親に寄り添います。	熊岡 孝子	磐田市弥藤太島791	0538-51-1087	有り ブログや個人での呼び掛け	無	-	http://wawakosodate.hamazo.tv/
活動分野検索結果	磐田市健康づくり食生活推進協議会	市民の食育活動を進めるため保育園、幼稚園、公民館などの地域活動の場で食育ボランティアを行っています。	①幼稚園、保育園での食育教室②公民館などでの親子料理教室③特定検診での試食配布、男性料理地区料理教室	-	岡本 貞子	磐田市国府台57-1 (健康増進課内)	0538-37-2011	有り 募集チラシ配布	有 2,000/年	-	-
81	磐田ジュニアホステリングクラブ	ユースホテルを利用した野外活動を行うことにより子どもたちのもっている未知の可能性を引き出すとともに自立心、自主性、協調性をそなえたホステラー(旅人)を育成する。	①ホステリング(ユースホテルに宿泊して旅をする)1泊×2回、2泊×2回/年②①にともなう準備会(計画づくり)報告会、ホステリングの知識を学ぶ会、勉強会③会員(親子)とリーダーの交流会	ユースホテルを利用した小学生を中心とした旅行クラブ。自ら旅行計画を立て実行する。	米津 幸男	-	-	有り リーダー会員(社会人)(随時)Eメール	有 3,500/年	-	http://waiaione.hamazo.tv/
	絵本くらぶ	・おはなし会の活動を通して、子供達が本に接することで豊かな心をはぐくみ、すこやかに成長してくれること。 ・お父さん、お母さんにも絵本の楽しさを負担にならない程度に伝えること。	①保育園、幼稚園、小学校、児童クラブや親子でのお話会②未就園児を対象にした親子おはなし会③毎月第二木曜日定例会	子ども達に絵本・手あそび・わらべうたの楽しさを伝えています。	鈴木 友紀	-	-	無	無	-	-
	縁側づくり	3つの活動を地域の方々との楽しみながら活動し見守って頂き、いろんな体験を通じ学びあい地域の方々(多世代)交流しながら「地域っていいな」と感じる「地域の居場所」をつくらうという目的で行なっています。	①就園前の子と保護者毎週月曜日 広野公会堂にて造形、リズム遊びなど②就園後の児童と住民毎週水曜日 広野公会堂にて季節行事・体験活動など③地域のみなさんを主に地域公会堂で活動	-	土屋 京子	磐田市富丘426	0538-34-4253	無	無	-	-
	大松クラブ	「学校週5日制の2日間の休みの活動提を行う目的で設立しました。現在では家族同士の交流の場、地域との交流の場を提供することを目的としています。	①磐田南小学校、PTAとの共同で小学校の児童、保護者に加えて地域の皆さんを巻き込んだ夏祭りのイベントの開催	磐田南小学校のPTA役員とOB2年目までの役員で組織している団体です。磐田南小学校の児童を対象として週5日間における休日活動の推進を目的として活動しています。	太田 和良	磐田市千手堂1356-1	0538-32-2553	無	無	-	-
	おはなしメイト	読み聞かせを通して、子どもたちが心を強く持ち、人に優しく、いきいきと生きる力を持つお手伝いをする。	①青城小学校、豊田南中学校での読み聞かせ②子育て支援の会「ぐりぐら広場」でのパネルシアター実演など	夜に年3回勉強会をしています。自由参加なので積極的に参加して下さいね。	清水 敬子	磐田市立野2009-4	0538-36-0831	有り 朝8:10までに青城小、南中に来れる方	無	-	-
	おはなしの会 ひらけごま	絵本、パネルシアター(ブラックシアター)等を通して子ども達とのふれあい・おはなしの楽しさを伝えたい	①児童館での絵本の読み聞かせ(毎月第2、第4(土))②地元(豊岡地域)を中心に幼、小学校への絵本の読み聞かせ③ブラックシアターの上演(幼、小、地域活動の依頼に応じて)	お話を聞いてくれる子供達のパワーをもらって元気に楽しく活動しています	新貝 隆世	磐田市吉貫地346	0539-62-3716	無	無	-	-

検索キーワード	団体名	目的	内容	PR	代表者名	所在地	電話番号	会員募集	会費	HP	ブログ
健康・福祉	アール鉄道同好会	発達障害、特に自閉症児者への社会適応支援、広報活動 公共交通利用促進と興味をもってもらうための啓発活動	①発達障害特に自閉症児者の社会適応訓練及び余暇活動としての電車旅行②特別支援学校、他私立図書館等での鉄道模型展示運転③鉄道模型展示時における、発達障害への理解を深めるための広報活動	趣味の王道と云われていますが、なかなかお金のかかる趣味ではありません。一生楽しめる趣味を社会に生かす集いとしたい。	影山 眞康	磐田市草崎1035-2	0538-36-4791	成人であること。鉄道趣味を持っていること。展示時に来場してください。	有 2,400/年	-	-
活動分野検索	アロハ アロハ	趣味を生かした、グループ活動で地域の福祉施設等への慰問訪問、活動の発表をして活性化を計る。	①敬老会、老人ホーム等への訪問演奏会を演出 ②公民館活動での演奏会出演③他グループとの交流活動	ハワイアン音楽の好きな者が集まっています。	西沢 孝夫	-	-	無	無	-	-
活動分野検索結果	いちはつの会	独居や高齢者世帯にお弁当を作り宅配している	①月に1回(第3金曜日)お弁当作り②宅配しコミュニケーションを取りながら、安否確認を行う③異常があれば社協へ連絡	-	金原 敬子	-	-	有 口コミ	有 1,000/年	-	-
77	いわたおもちゃ図書館	様々な個性をもつ子どもたち(ハンディのある子、友達をつくるのが苦手な子など)が集まって、同じおもちゃで仲良く遊ぶことのできる場づくりをする。子育てに悩む保護者の相談相手になる。	①毎月1回(第2土曜日)おもちゃ図書館を開き子ども同士や保護者の交流の場を提供している②年に3~4回読み聞かせ、手品、お茶会などを企画し楽しみを増している③おもちゃの修理、消毒をして子どもが安全に楽しくおもちゃに触れることが出来るようにしている	-	長谷川 トキ	磐田市国府台57(プラザ内)	0538-32-6200	無	無	-	-
	磐田救護勉強会	放っておけば、忘れてしまう救護法などを復習し、自信をもって使えるようにすることで家庭のそして地域の力を底上げすることを目指す。	①毎月第3水曜日に救護おさらい会を開催 ②集会での救護法の説明	-	齋藤 直人	磐田市海老塚614	0538-36-7735	無	無	-	-
	磐田市健康づくり食生活推進協議会	市民の食育活動を進めるため保育園、幼稚園、公民館などの地域活動の場で食育ボランティアを行っています。	①幼稚園、保育園での食育教室②公民館などでの親子料理教室③特定検診での試食配布、男性料理地区料理教室	-	岡本 貞子	磐田市国府台57-1(健康増進課内)	0538-37-2011	有り 募集チラシ配布	有 2,000/年	-	-
	磐田市赤十字奉仕団	地域に根ざした、赤十字活動の実践(社会増強、災害救護に関する活動、高齢者生活支援活動、赤十字講習会等)	①地区防災訓練への参加②救急法、介護に関する講習会の開催③ふれあい広場参加、老人介護施設でのボランティア	-	鈴木 恵子	磐田市平間1487-36	0538-66-9889	有り 会員を介して勧誘チラシ掲示	有 1,000/年	-	-
	磐田市手をつなぐ育成会	・知的障害者の権利擁護 ・会員同志の親睦	①県大会、就労セミナー、ふれあい交流会への参加 ②ふれあいコンサート、講演会の開催③各グループ別の社会見学、研修会、地域交流会の計画	-	蓮池 正博	磐田市新開243	0539-62-3371	有り	有 2,000/年	-	-
	磐田点友会	視覚障害をもった方への点訳活動。	①情報誌の点訳②福祉教育の講習実施。点訳学習会③毎月第1土曜日定例会	視覚障害をもった方への点訳をするために結成された点訳ボランティアです。	鈴木 友紀	-	-	有り イベントや行事の折に声をかけています	無	-	-
	縁側づくり	3つの活動を地域の方々と楽しみながら活動し見守って頂き、いろんな体験を通じ学びあい地域の方々と(多世代)交流しながら「地域っていいな」と感じる「地域の居場所」をつくらうという目的で行なっています。	①就園前の子と保護者毎週月曜日 広野公会堂にて造形、リズム遊びなど②就園後の児童と住民毎週水曜日 広野公会堂にて季節行事・体験活動など③地域のみなさんを主に地域公会堂で活動	-	土屋 京子	磐田市富丘426	0538-34-4253	無	無	-	-

アール鉄道同好会

〔活動日時〕

〔活動場所〕

〔主な活動分野〕 健康・福祉

目的

鉄道を通して、発達障害、特に自閉症児者の社会適応を支援するとともに、公共交通利用促進と興味をもってもらうための啓発

内容

- ①発達障害特に自閉症児者の社会適応訓練及び余暇活動としての電車旅行の企画・実施
- ②特別支援学校、市立図書館等での鉄道模型展示運転
- ③鉄道模型展示時における、発達障害への理解を深めるための広報活動

P R

鉄道という一生楽しめる趣味で、社会に生かす集いとしたい。

団体情報

住所：〒438 - 0067 磐田市草崎 1035 - 2

代表者： 影山 真康

TEL/FAX： ☎0538 - 36 - 4791 📠0538 - 36 - 4791

E-mail：

H P： -

B l o g： -

会員数： 12人

年会費： 2,400円/年

会員募集： 成人であること。鉄道趣味を持っていること。展示時に来場してください。

協働に関する相談一覧表(平成25年4月～10月)

市民活動推進課

取扱注意

No.	日付	相談者	相談内容	対応	結果・効果
1	4月2日	市民活動推進課 (スポーツ振興室)	野球場利用団体から色落ちした野球場のフェンスの塗り替えを要望されている。野球場利用者と協働で塗り替えをしたい。	協働の方法について、相談者と検討を重ね、利用団体への説明会を開催し、協働についての説明を行った。	11チーム74名の参加によりフェンスを塗装した。 参加者からの反応も良かったことから、10月12日には指定管理者主体で豊岡野球場の塗り替えが実施され、14チーム52人の参加があった。 城山中学校でも実施予定。
2	4月11日	キャリア教育研究所 ドリームゲート	協働のまちづくり提案事業で子どもの職業体験を行いたい。	制度の説明を行い、就労啓発事業を行う商工観光課を紹介した。	平成25年度の提案事業として実施している。
3	4月12日	NPO法人あいあい塾	子どもの放課後の居場所づくりをしているNPO法人。協働のまちづくり提案事業で、不登校の子どもを支援したい。	制度の説明を行い、不登校の子どもが集まる教育支援施設あすなろ(学校教育課所管)との顔合わせを行った。	ひきこもりによる不登校児の支援を想定していたが、LD、ADHD、高機能自閉症などの子どもが多く、NPO法人として子どもたちに何ができるかを再検討することとなり、今年度の提案事業は断念した。来年度の申請に向け、調整中。
4	4月23日	楽育くらぶ	協働のまちづくり提案事業で子育てママの就労支援講座を行いたい。講師は、商工観光課で行っている女性起業家育成講座の受講者をお願いしたい。	女性起業家育成講座は、起業を目指している人が心構えやビジネスプランの立て方を学ぶものであり、就労支援とは内容が異なることを伝えた。 知人に講師のあてがあるとのことであったため、男女共同参画推進支援事業費補助金を紹介した。	男女共同参画推進支援事業費補助金を受け「主婦の自分磨き講座」を実施している。
5	5月7日	いわた動物愛護協議会	防災訓練の際に、ペットの同伴避難について説明したい。	ペットの同伴避難についての対応は、避難所や被災状況により異なることから、飼い主が発災前に備えておくべきものや、対応方法についての周知を提案し、環境課を紹介した。	平成25年度提案事業として実施している。
6	5月17日	NPO法人キッズドア	貧困家庭の子どもに無料の学習支援をしているNPO法人。個人から磐田にあるマンションを提供したいという話があるが、同様の活動を行っている団体があるか。また、ニーズはあるか。	マンションがある地域の準要保護世帯は、1学年で10人程度であること、無料の学習支援を行う団体は無いことを伝えた。	
7	5月24日	NPO法人いきいき・いわた	学会で磐田市との取り組みを紹介したい。市が考える協働の範囲はどのようなものか。	協働の手引き7ページ「協働の形態」を示して説明した。	

No.	日付	相談者	相談内容	対応	結果・効果
8	6月	個人	霊園に住む野良猫の糞を処理するため、清掃用具を支給してほしい。	まち美化パートナー制度を統括する道路河川課を紹介した。	霊園を所管する環境課のまち美化パートナーとして、霊園全体の清掃・管理をすることとなった。
9	7月19日	秘書政策課	移動市長室で市民活動団体との対話をするため、旧市町村で文化イベントをしている団体を紹介してほしい。	市民活動団体実態調査結果を確認するとともに、市民活動センター、文化協会へ問い合わせ、磐田、福田、豊岡の団体を紹介した。	
10	7月20日	産業政策課	シティープロモーションとしてレース用バイクに「しっぺい」のイラストをプリントすることは、提案事業になるか。	市内に事業所もしくは活動場所があるなどの提案事業の要件を満たしていれば可能。協働相手も同じ目的を持ち、双方にメリットがあるという協働の基本を説明した。	
11	10月11日	豊川市市民協働国際課	磐田市で作成した協働啓発資料について、どのような経緯と方法で作成したのか教えてほしい。	協働のまちづくりを説明する資料がなかったため、作成した。作成方法は、課で素案を作成し、協働のまちづくり推進委員会の意見を取り入れた。(希望により、パンフレット、リーフレット、手引きを送付した。)	
12	10月17日	健康増進課	地域医療支援の団体が立ち上がった。来年度の提案事業に応募したいが、注意する点はあるか。	協働の基本と提案事業の申請条件を説明。団体との話し合いの中で、課題を共有し、双方にメリットがある方法を探してほしい。	

野球場フェンス塗装プロジェクト

協働の方法

事業協力

事業期間 平成 25年 4月 ~ 25年 6月 実施地域 磐田市



野球場利用者によるフェンス塗装の様子

きっかけ

磐田市野球連盟福田支部から市に「できることは協力するから、福田公園野球場のラバーフェンスを塗り替えてほしい。」と相談があったため。

目的と内容

市としても塗り替えの時期と考えていたため、塗装会社と相談し、協働によるフェンス塗装方法「野球場フェンス塗装プロジェクト(案)」を企画しました。

磐田市野球連盟福田支部の呼びかけにより集まった野球場利用団体との意見交換会を行い、市がペンキや刷毛などの資材を提供し、野球場利用団体が塗装会社の指導を受けてペンキ塗りを行うことになりました。

実施団体と役割

【市民活動団体】	加盟団体や学校への参加依頼、ペンキ塗り
磐田市野球連盟福田支部	
【行政(担当課)】	塗装事業の企画・運営、ペンキ塗り、ペンキやローラー、刷毛の用意など
市民活動推進課(スポ振)	
【協力団体等】	寺田塗装工業(ペンキの塗り方指導など)、磐田体育協会(事務局運営やペンキ塗りの補助など)

活動成果と今後の予定

野球連盟加入チームや少年野球の父母など約70名が参加し、塗装会社の指導のもと、ペンキ塗りを行いました。

猛暑の中、玉のような汗をかきながら塗られたフェンスは、きれいな青色に染まりました。

ローラーや刷毛は水洗いで再使用できるため、他の施設も協働で塗装していきたいと考えています。

活動を振り返って

磐田市野球連盟福田支部	普段使っている野球場ということで協力を申し出ましたが、とてもいい経験になりました。参加者の野球場への愛着も深まったようです。
市民活動推進課(スポ振)	塗装の劣化はフェンス自体の劣化にもつながります。塗り替え時期に野球連盟から協力を申し出てくれたことに感謝しています。

団体からのお知らせ

バックスクリーンは、市がきれいにしてくれました。見違えるようにきれいになったホームグラウンドでの野球は最高です！

私たちの活動は市HPにも掲載されています。こちらをご覧ください。

<http://www.city.iwata.shizuoka.jp/blog/2013/06/post103426.php>

連絡先

磐田市野球連盟福田支部	TEL —	FAX —
市民活動推進課(スポ振)	TEL 0538-37-4832	FAX 0538-37-1184

事業報告書(中間報告)

団体名	【市民活動団体】キャリア教育研究所 ドリームゲート 【市担当課】商工観光課
事業名	憧れの大人プロジェクト
事業概要	未来の磐田市を担う子どもたちに、さまざまな大人との交流を通じ、大人になることや将来の仕事に夢を持ってもらうことを目的として、職業観の育成企画「お仕事体験！わくわくワーク」と「特別講師による就労・起業啓発出前講座」を実施します。
効果測定指標	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの就労意識、職業意識の向上 (市外講師の講義やお仕事体験による職業観の変化) ・子どもたちを教示し応援する地域の大人たちの増加 (お仕事体験や講師派遣への協力者数) ・子どもたちの交流意欲の向上 (市内店舗へのリピーター数)
付帯条件への対応	<p>■事業参加者へのアンケートを実施するなどして、効果を測定すること。 ⇒『講師派遣事業』 対象学校と児童へのアンケートを実施する。 『お仕事体験わくわくワーク』 協力店舗、参加者へアンケートを実施する。</p> <p>■人件費の用途を明確にし、適正に予算処理するとともに、事後に検証が可能となるよう書類整備を行うこと。 ⇒『講師派遣事業』</p> <p>【講師】 講師料 6,000 円、 交通費 8,390 円(吉祥寺ー豊田町間) 昼食代 1,000 円</p> <p>【スタッフ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日(当日の付き添いなど) 800円×1人×4時間=3,200円 ・準備(アンケート作成など) 800円×1人×6時間=4,800円 <p>『お仕事体験わくわくワーク』</p> <p>【当日スタッフ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力店舗サポート(11月9、10日 各8人) ・ポスター作成補助(11月 17日 4人) 800円×20人×4時間=64,000円 <p>【準備スタッフ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗への協力依頼、チラシ・アンケート作成など 800円×1人×12時間=9,600円 800円×3人×8時間=19,200円 <p>【事務処理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集計、レポート集計など 800円×1人×10時間=8,000円

	<p>■働くことの重要性が対象者に理解されるように努めること。 ⇒『講師派遣事業』 魅力ある外部の大人を講師として派遣し、働くことの楽しさと大切さを伝える。 『お仕事体験わくわくワーク』 体験中や振り返り授業の中で、地元で働く大人の魅力を伝え、働くということがどんなことかを伝えるようにする。</p>
進捗状況	<p>『講師派遣事業』 11/12（火）10:20～11:05 豊田東小学校 6年生 54名 東京よりイラストレータ木原氏を迎え、授業を行う予定。内容や時間、準備物についてコーディネート済。 『お仕事体験わくわくワーク』 現在、全小学生への周知後応募が多数来ており、受入増員の依頼もしている。希望する職種に偏りがあり、女子からの応募が多く格差の調整が必要。見守り隊の人数確保済</p>
事業成果(見込み)	<p>『講師派遣事業』 学校から「夢のあるお話を」と期待されている。学校と生徒にアンケートを行い、成果をみる。 『お仕事体験わくわくワーク』 応募が早々に定数を超え、ニーズがあることがうかがえる。これから実施となるため当日の様子やアンケートを取って成果を見る</p>

事業報告書(中間報告)

団体名	<p>【市民活動団体】NPO法人こどもの森 【市担当課】健康増進課</p>
事業名	<p>世代をつなげた協働による食育から「優しさとふれあいと支えあいの健康長寿のまちづくり」</p>
事業概要	<p>思春期は、ファッションや美容への興味が高まり、ダイエットや偏食などにより、食生活が乱れやすい傾向にある。 食生活の乱れは、将来的に生活習慣病につながることから、食育の推進を目指すNPO法人こどもの森と健康長寿のまちづくりを目指す健康増進課が協力して、高校生を対象に「食育と調理実習による講座」を実施。</p>
効果測定指標	<p>高校生の食に対する意識の向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・磐田市の特産物の知識を得る(収穫体験と収穫野菜の調理) // (地場野菜を使ったお菓子作り) ・食事マナーを学ぶ(自分の食事の見直し、食事マナーの体験) ・食文化を学ぶ(伝統的な食文化を学ぼう)
付帯条件への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・事業参加者へのアンケートを実施するなどして、効果を測定すること。 第1回：収穫体験と収穫野菜の調理(高校生5人・親子11組) ○知っている磐田市の特産物の数 教室前平均5.8品目 → 教室後9.6品目 第2回：自分の食事の見直し、食事マナーの体験(高校生6人) ○気を付けたい食事マナー 講座前平均2.6項目 → 講座後6.0項目 ○ミニやごちゃんの理解 講座前83%→講座後100% ○ミニやごちゃんの置き方の理解 講座前17%→講座後100% 第3回：プロから調理の技を学ぶ(高校生10人、親子8組) ○ミニやごちゃんの理解 講座前90%→講座後100% ○ミニやごちゃんの置き方の理解 講座前90%→講座後100% ・ターゲットを高校生中心とし、重点的に事業を実施すること。 第4回講座の『伝統的な食文化を学ぼう』を、磐田北高校の生活文化部の活動の中での実施とした。
進捗状況	<p>実施した講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回(7月28日)収穫体験と野菜の調理 ・第2回(8月8日)自分の食事の見直し、食事マナーの体験 ・第3回(9月23日)プロから調理の技を学ぶ <p>今後実施予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4回(11月20日)伝統的な食文化を学ぼう ・第5回(12月1日)地場野菜を使ったお菓子作り
事業成果(見込み)	<p>高校生の食に対する意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニやごちゃんの意味と置き方(配膳)を理解するなど <p>静岡県の食育推進計画に「高校生を対象とした遠心的な食育推進事例」として掲載される予定。</p>

事業報告書（中間報告）

団体名	【市民活動団体】いわた動物愛護協議会 【市担当課】環境課																											
事業名	「正しい知識でペットと暮らそう～愛犬手帳の改善と活用に取り組む～」																											
事業概要	愛犬手帳の改訂や啓発資料の作成を通じ、飼い犬に名札や鑑札を着けるだけでも、家に帰れる確率は高くなるといった飼い主の義務や正しい飼い方を周知し、飼い犬との幸せな暮らしを目指す。																											
効果測定指標	啓発資料、ポスターを見た方にアンケート調査を行い。「所有者明示の必要性が分かったか」「鑑札・注射済票を愛犬に装着するか」について調べる。 (平成24年は認知度51%、明示率23%)																											
付帯条件への対応	<p>①広報力・啓発力の向上を図ること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●図書館司書に相談し、該当する書籍を読み、他の自治体の事例などもインターネットにて調べ、参考にしている。 ●ポスター作成にあたり、印刷会社の担当者（デザインの専門家）にアドバイスを伺い、ターゲットとなる市民に対して、アピールできるものとするため、会員との意見交換に努めている。 ●静岡県保健所の動物指導班に所有者明示の啓発方法などのアドバイスをいただいている。 <p>②市と団体の役割分担を明確にすること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市担当課と事前に団体としてやりたいことを説明、相談し、確認しながら調整を図っている。 ・契約の仕様書「役割分担」抜粋 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 60%;">業 務 内 容</th> <th style="width: 15%;">いわた動物愛護協議会</th> <th style="width: 15%;">磐田市</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">(1)</td> <td>愛犬手帳の内容検討</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>愛犬手帳の発行</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">(2)</td> <td>ポスター及びパンフレット内容検討・作成</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>新規飼い主等へのパンフレット配布</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">(3)</td> <td>獣医師会加入動物病院、公共施設等へのポスター掲出及びパンフレット配布依頼</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>獣医師会未加入動物病院、ホームセンター、ペットショップ等へのポスター掲出及びパンフレット配布依頼</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>③関係団体とのネットワークを構築すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●今までお付き合いのある動物愛護関連の団体（公益社団法人日本愛玩動物協会静岡支部の会員など）や新たに交流している団体、個人ボランティアに、この取り組みを話題として、より協力関係を築けるよう努めている。 ●静岡県動物保護協会の主催する動物愛護教室にて、小学校の児童に対して所有者明示の大切さを訴えている。（静岡県動物保護協会HP参照） 				業 務 内 容	いわた動物愛護協議会	磐田市	(1)	愛犬手帳の内容検討	○	○	愛犬手帳の発行		○	(2)	ポスター及びパンフレット内容検討・作成	○	○	新規飼い主等へのパンフレット配布		○	(3)	獣医師会加入動物病院、公共施設等へのポスター掲出及びパンフレット配布依頼		○	獣医師会未加入動物病院、ホームセンター、ペットショップ等へのポスター掲出及びパンフレット配布依頼	○	
	業 務 内 容	いわた動物愛護協議会	磐田市																									
(1)	愛犬手帳の内容検討	○	○																									
	愛犬手帳の発行		○																									
(2)	ポスター及びパンフレット内容検討・作成	○	○																									
	新規飼い主等へのパンフレット配布		○																									
(3)	獣医師会加入動物病院、公共施設等へのポスター掲出及びパンフレット配布依頼		○																									
	獣医師会未加入動物病院、ホームセンター、ペットショップ等へのポスター掲出及びパンフレット配布依頼	○																										

進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ●配布用資料 飼い主が持っている愛犬手帳に貼付するような形で検討している。 分かりやすい言葉で表現したいので更に検討中である。 ●ポスター 見た方に伝わるものを検討中。 ●新愛犬手帳 市担当課が記載したいところ、提案団体として記載したいところをうまく配置できるよう、検討中。
事業成果（見込み）	<ul style="list-style-type: none"> ●現在、犬を飼養している方への啓発資料やこれから飼養を考えている方など、ポスターを見たひとりでも多くの方が愛犬に所有者明示をすることを願っている。装着しなくてはならないことと、その効果を知っている人が多ければ、実際に鑑札を装着する人が増える。11月中には、啓発資料の配布活動ができるよう進めたい。

●今年9月にしっぺい仮装コンテストが開催された。1次審査を通過した7～8名の犬と飼い主さんが最終審査に進み、公衆の前に登場して、審査員の評価でグランプリが決まるということだった。エントリーした50人近い飼い主の方々に、1次審査の当落を伝える書面送達の折に、「所有者明示をお勧めする書面」※を同封していただけた。

一市民が急ぎょ依頼したことを快く引き受けて下さった商工観光課さんに感謝している。

※以下は、実際に商工観光課さんを通して配布した書面

飼い犬に鑑札と注射済票をつけていますか？



鑑札・注射済票の**装着**は、（狂犬病予防法）で定められた飼い主さんの**義務**です。

また、迷子になったとき、おうちに帰れない犬がたくさんいます。鑑札・注射済票が付いていればすぐに身元が分かり、飼い主さんの元に帰る事が出来ます。

飼い犬が居なくなったときは、すぐに市町役場・警察署・保健所に連絡してください。

静岡県動物保護協会 磐田支部
 磐 田 市
 静 岡 県

事業報告書(中間報告)

団体名	【市民活動団体】磐田国際交流協会 【市担当課】市民活動推進課
事業名	いわたインターナショナルフォーラム2014
事業概要	外国人市民と日本人市民の間にある「言葉や文化の違い」という壁をなくして、誰もが安心して暮らせるまちを実現させるため、関係機関が協力して、2月にフォーラムを開催する。
効果測定指標	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムへの参加 目標値：参加者 200人(外国人市民・日本人市民) ・多文化共生キーパーソンの発掘 目標値：2人(日本語が堪能な外国人市民) ・実行委員会を含めた団体間交流 目標値：5回
付帯条件への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・事業参加者へのアンケートを実施するなどして、効果を測定すること。 ○参加者にアンケートを実施し、異文化理解等について効果を測定する。 ・団体として、事業の実施を通して、ネットワークなどの体質強化、改善等がどのように推進されたか、定量的に報告すること。 ○10団体で構成する実行委員会を4回開催する。また、セクション会議は、団体の代表者だけでなく、団体の会員にも声掛けを行い、多くの人に参加してもらい、事業の実施に向け、協力体制の強化を図る。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・提案事業の説明会を開催 9月19日(木) 文化振興センター 視聴覚室 参加：11団体、18人 ・第1回 実行委員会を開催 10月24日(木) 磐田市役所 西庁舎302～303会議室 参加：10団体、29人
事業成果(見込み)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が集う「いわたインターナショナルフォーラム2014」で、言葉や文化などの違いを五感で感じてもらい、外国人市民とコミュニケーションを図ることで、相互理解を図る。 ・アンケートに回答してくれた外国人市民の中から、多文化共生に協力してくれるキーパーソンを発掘する。 ・実行委員会及びセクション会議を通じて、団体同士の活動を理解し合うことで、代表者だけでなく、会員も巻き込んでネットワークの強化を図る。

「いわた国際ナショナルフォーラム2014」

実行委員会(団体一覧)

No.	所属等	氏名
1	一般社団法人磐田青年会議所 理事長	橋本 安弘
2	磐田市自治会連合会 副会長	村上 勇夫
3	磐田市文化協会 会長	鈴木 正善
4	磐田ユネスコ協会 会長	藤見 宗夫
5	エスコラ オブジェチーポ チア ホーザ 代表	知念 カヨコ
6	NPO 法人磐田まちづくりネットワーク 代表理事 磐田市市民活動センター「のっぽ」	三輪 邦子
7	カトリック磐田教会	重田 秀夫
8	共生のなかま「樹の会」 磐田市多文化交流センター「こんにちは！」	大浦 夕起子
9	国際ソロプチミスト磐田 会長	磯田 恵美子
10	静岡産業大学国際課 課長	加藤 和男
	磐田国際交流協会	
	磐田市多文化共生社会推進協議会	
	磐田市 市民活動推進課	
	協働・共生社会推進グループ	

オブザーバー

1	磐田市商工会 会長	野寄 宏之
2	磐田商工会議所	廣野 共香